

漱石山房記念館  
通常展 1-2 展示

きみは誰なんだ？



SO

SE

KI



顔

昔は千円札にもなっていた漱石さん  
キミは写真を見ないで描ける？  
展示を見たらじょうずに描けるかも!?

ワガハイは  
おおむね  
こんな顔で  
あります！



2019年  
7/9(火)~9/8(日)

開館時間：10:00 ~ 18:00 (入館は 17:30 まで)

会 場：新宿区立漱石山房記念館 2階展示室

休館日：7月16日(火)・22日(月)・29日(月)、8月5日(月)・  
13日(火)・19日(月)・26日(月)、9月2日(月)

観覧料：一般 300 円、小中学生 100 円 ※団体 (20 名以上) は個人の観覧料の半額

※7月23日(火) ~ 8月23日(金)、土日祝日は中学生以下無料

※障がい者手帳をお持ちの方は手帳の提示で無料

主 催：新宿区立漱石山房記念館 (公益財団法人新宿未来創造財団)

ねこ  
猫時代

松山時代



必見!  
漱石が描いた  
猫耳の自画像!

東京朝日  
新聞社  
入社

もしよう  
喪章の漱石

LOVE  
お見合い写真

そうせき  
ヤング漱石  
漱石も子どもだった?!



わせだみなみちよう  
早稲田南町の  
漱石山房で  
リラックス〜

写真: ①②③④⑦⑧⑨

松岡謙編『漱石寫真帖』  
第一書房 1929年

⑤小宮豊隆宛 夏目漱石書簡 (部分)  
1906年8月28日付

(みやこ町歴史民俗博物館蔵)

⑥岡本一平「夏目漱石先生」  
『開国六十年史図絵』

中央美術協會 1927年

⑩津田青楓「漱石先生読書閑居之図」  
(部分) 1921年

⑪デスマスク (複製)

⑫千円札紙幣 D号券

1984年発行

本当の漱石?!

### 「そうせきさんってどんな顔？」展では いろいろな漱石に出会えます。

この展覧会では、漱石の写真や肖像画をたくさん集めて、文豪・夏目漱石がどのように親しまれてきたのかを紹介します。弟子に送った自画像や、笑う写真、くつろいでいる絵、切手もお札もみんな漱石です。

### ギャラリートーク

8/10(土)・17(土) 14:00 ~ 20分程度  
学芸員が小中学生向けに展示を解説します。  
(大人の参加も可)

※申込不要、高校生以上の方は観覧券が必要です。

みんなの漱石へ!

1984年に漱石の顔は千円札の  
デザインになりました!



### 新宿区立 漱石山房記念館

〒162-0043

新宿区早稲田南町 7

TEL: 03-3205-0209

FAX: 03-3205-0211

<https://soseki-museum.jp>



12



ゴールはウラ

【交通】電車：東京メトロ東西線「早稲田駅」1番出口より徒歩10分 / 都営地下鉄大江戸線「牛込柳町駅」東口より徒歩15分  
バス：都営バス（白61）「牛込保健センター前」より徒歩2分 / ※駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。